

2020年10月19日

秋学期がスタートして3週間が経ちました。本学では「安心」を実感できる3つの確認（入構者のタイムリーな入構日時の記録、サーモグラフィカメラによる安全を考慮した検温、COCOAのインストールの確認）による入構管理を実践しています。これまでの様子を振り返り、ダイジェストとしてみなさんに以下、お伝えします。

入構管理はみんなの安全・安心のために

3キャンパスすべての入構口にサーモグラフィを設置し、検温・手指消毒・マスク着用・COCOA登録の確認を徹底しています。また、10/6（火）～10/13（火）の間に入構時マスク未着用者は1名のみで、コンビニでマスク購入してもらい、入構を許可しました。37.5℃を超えて再検温となった学生は0名でした。朝から日中まで各キャンパス職員が交代で入構時の対応に当たっています。

COCOA登録の徹底

政府が勧めるコロナ接触確認アプリ「COCOA」を本学では全学生に登録をお願いしています。陽性者との接触があった場合の自宅待機の指示を円滑にすることはもちろんですが、何より自分と家族、周りの人たちを守るために必要なこととして改めて協力をお願いします。学生のみなさんには学生証にCOCOA登録シールを張ることで毎回アプリを見せなくても登録が分かるように配慮しています。

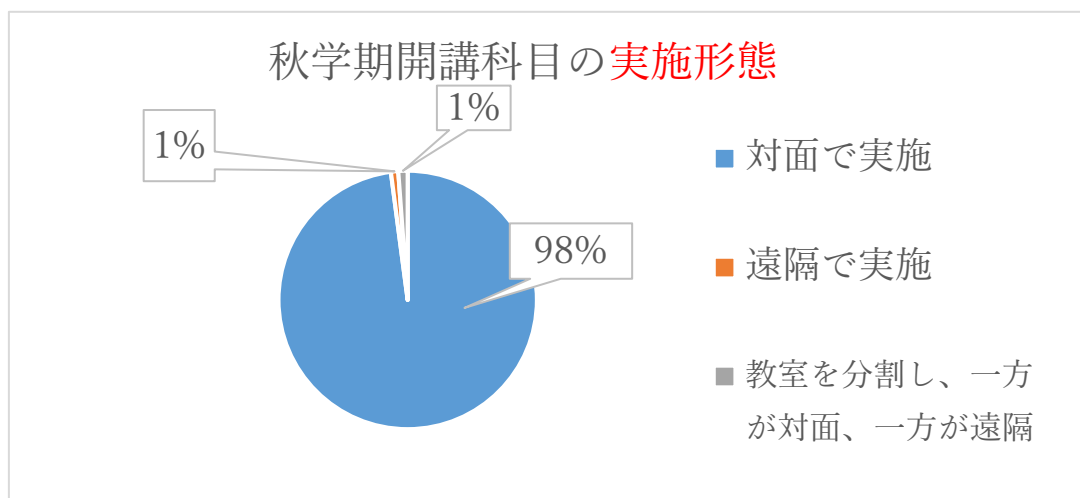
体調不良者の問合せは保健室に一元管理

「熱が出たけど明日の授業どうしよう」など、学生のみなさんもどうしたら良いかわからず不安を抱くことがあると思います。そんな時、どこに連絡したらよいか分かっていると安心です。本学では保健室への連絡に一元化することで、そういった学生・保護者の皆さんへの迅速な対応を実現しています。

秋学期授業、原則対面へ

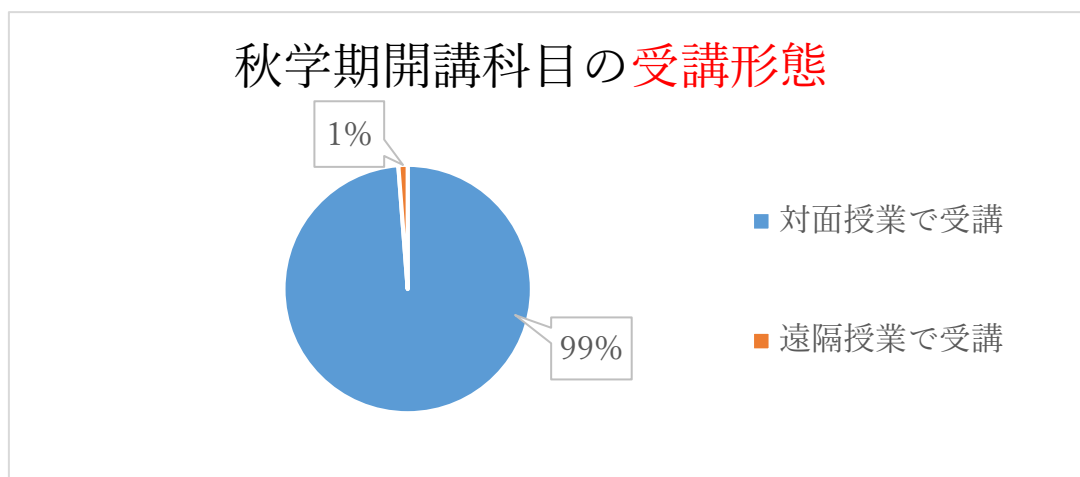
春学期の「対面・遠隔授業選択型」の形態から、夏学期の「原則遠隔授業」を経て、秋学期は「原則対面授業」として開始しました。現在98%以上の授業が対面で行われております。教室は前後左右1つずつ座席を空け、一部の授業では別教室を設けて対面授業の教室と遠隔で繋いだり、と三密対策を徹底しています。学長メッセージにもある通り、大学も勇気をもって一步を踏み出した3週間でした。詳細は以下の通りです。

秋学期の授業の実施形態と学生の受講形態



遠隔で授業を実施するケース

- ①非常勤講師の担当授業で、当該講師の本務校や勤務先において、対面授業の出講が禁止されている場合
- ②非常勤講師の担当授業で、当該講師が新型コロナウイルスが重症化しやすい持病を有している場合



遠隔で授業を受講するケース

- ①学生に身体的あるいはメンタル的な事情があるケース
(ただし、新型コロナウイルスの影響による場合に限る)
⇒学生からの申請に基づき対応
- ②留学生で、日本国内に入国できないケース
⇒留学生担当部局からの報告に基づき対応

危機対策本部ニュースレポート Vol.1



※10月8日濱名学長の「人間学」の授業の様子。フェイスシールドをして学生に問いかけています。

なお、遠隔授業の方法ですが、本学では、春学期から、教育の質を担保するために、ZoomとWebclass等のLMSシステムを併用し、双方向性を担保して行っていました。

秋学期の遠隔で行うこととしている授業についても、春学期と同様の方法で行うこととしています。

キャンパスの共用施設における感染症対策

①ラーニングコモンズ

学生のアクティブな学びのために設置しており、安心して使用できるよう感染防止対策を施しています。複数の学生がディスカッションしたり、共同学習するスペースであることから感染のリスクがあります。そこで、使用座席を少なくしてフィジカルディスタンスの確保につとめ、使用者同士の対面を避けるよう、テーブルに飛沫感染防止用のパーテーションを設置しています。また、食事禁止を呼び掛ける掲示もしています。

②エレベーター

安心してキャンパス内で過ごすことができるよう、エレベーターの1機あたりの乗車人数を制限し、乗車時はマスクの着用はもちろんのことエレベーター内は会話を厳禁としています。

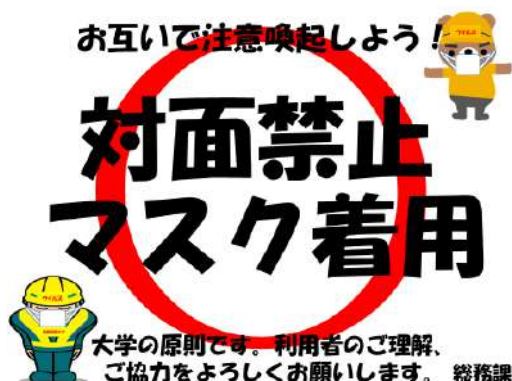
③食堂

危機対策本部ニュースレポート Vol.1

食堂においても利用者同士の感染リスクを低くするために、使用座席を減らし、利用者が対面とならないように座席レイアウトを変更し、さらに「食事中以外はマスクを着用すること」および「食事時間は30分以内とする」といった呼び掛けの掲示などを行っています。

このように、関西国際大学は学生たちが授業の時間以外においても安心してキャンパス内で過ごすことができるように、感染症防止策を施しています。

(以下は、関西国際大学の施設内で使用している感染防止対応の掲示物の一部です。)



以上のような新型コロナウイルス感染症予防対策を行い、現在のところ学生の感染者は発生しておりません。また今後も学内の取り組み、授業の様子などをお伝えしていきます。